

皆様

お疲れ様です。東京大学病院の高山です。
先ほど石巻赤十字から戻りました。

当院は救急部医師1名、内科医師1名、精神科医1名、薬剤師1名、看護師1名、事務官1名の5名にて活動しております。毎奇数日に異なるチームが石巻赤十字に向かい交代しております。赤十字病院関係の皆様にはいろいろとご厚意いただき活動しております。ありがとうございます。

一昨日までは避難所の巡回のみを担当していましたが、昨日より準夜勤のシフトに入りました。巡回のみの担当と考えていたので突然のトリアージの黄色担当とのことで、これからの人員を若干変更しようと考えております（救急部医師を配置）。初めての準夜勤担当はなかなか厳しいものがありました。長崎赤十字スタッフの協力を得て1時に終了しました。小児疾患も多い感じを受けました。

当院の避難所巡回は医薬品はすべて持ち込みで賄うようにしており、不足した薬剤は避難所によってかなり薬のニーズが異なっている感じがあります。共通に必要なだったのが降圧薬、感冒薬（小児を含む）や花粉症関連、DM関連でした。担当した中ではインフルエンザ症例は1例のみでした。胃腸炎も1例。チラーゼンの需要が3名ありました。

避難所は東松島地区を担当したのですが、患者宅に訪問しての診療も数件あり、かなり時間がかかりました。持ち込み薬の在庫の関係もあり、石巻赤十字病院薬剤部に調剤をお願いしようかとも考えることがありましたが、薬剤部の方にいろいろとご迷惑ではと考え、いまのところなんとか持ち込み薬にて対応しております。薬剤は毎奇数日に当院を別の支援チームが出発するのでその際に持ってきてもらっています。

精神科は独立しての巡回を昨日より開始しており、1日30名程度診ているようで、当院の薬剤師は1名のため、精神科巡回には同行しておりません。精神科医師と相談し、必要な医薬品を選択していただき、すべて管理をお願いしています。今回のチームの救急部の医師が精神神経科領域にも経験が深いので幸いです。毎回精神科医あるいは詳しい医師が担当だとは思いますが、なかなか難しいですね。

それから、どこの避難所もティッシュペーパー、トイレットペーパー、ウェットティッシュなどの需要が高く、持参したものを提供しております。まだまだ支援物資が行きわたっていないのでしょうか。

また明後日に石巻入りいたします。
石巻赤十字に行かれる先生がいらっしゃいましたらどうぞよろしく願いいたします。

2011年3月22日送信
東京大学医学部附属病院薬剤部
高山 和郎 (Takayama Kazuo)